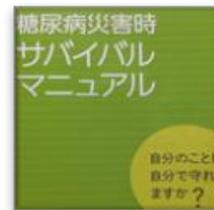


# 「迫りくる災害にどう対処するか」

～能登半島地震から学ぶこと～



日時：2024年9月7日（土）14時～16時（開場 13時半）

参加費：無料 申し込み不要 直接会場へお越し下さい 会場：武蔵野スイングホール北棟2階

糖尿病災害対策委員会は、毎年、災害時の備えについての啓発活動を行ってきました。今回の講演会は、能登半島地震の経験を踏まえて、実際に支援に向かった医療者からその経験をお聞きします。この地域で糖尿病のある人が無事に災害を乗り切る為にどのような備えをしておくべきか？を共に考えていく為のシンポジウムにしたいと思っています。多数の方々の参加をお待ちしております。

総合司会  
多摩センタークリニックみらい 宮川 高一 先生  
駒沢女子大学／緑風荘病院 西村 一弘 先生

14:00 Opening Remarks

多摩総合医療センター 辻野 元祥 先生

14:05 テーマ：迫りくる災害にどう対処するか

14:05 災害支援の経験から～糖尿病を持つ人の日頃の備えと災害時必要なこと～  
武蔵野赤十字病院看護師長 田中 広実 先生

14:30 能登半島地震災害支援報告  
理学療法士の立場から考えること  
健生会ふれあい相互病院 リハビリテーション部 清水 雄太 先生

休憩 10分

15:05 災害支援を糖尿病患者さんに活かすために～大規模地震被災地支援を通して～  
株式会社大和調剤センター 森 貴幸 先生

15:30 パネルディスカッション

各職種から

栄養士 駒沢女子大学／緑風荘病院 西村 一弘 先生

看護師 武蔵野赤十字病院 田中 広実 先生

理学療法士 健生会ふれあい相互病院 清水 雄太 先生

薬剤師 株式会社大和調剤センター 森 貴幸 先生

医師 多摩総合医療センター 辻野 元祥 先生

15:50 Closing Remarks

八王子糖尿病内科クリニック 大野 敦 先生

共催：一般社団法人臨床糖尿病支援ネットワーク

企画：一般社団法人臨床糖尿病支援ネットワーク 糖尿病災害対策委員会

（事務局）〒185-0012 東京都国分寺市本町 2-23-5 ラフィネ込山 No.3-802 号

（TEL）042-322-7468 < 平日 10:00 ～ 16:00 > （FAX）042-322-7478

# 会場のご案内



武蔵野市境 2-14-1 (JR中央線・武蔵野駅北口下車 西へ徒歩2分)